

未来塾ながの新聞 in 韓国

編集・発行：信濃毎日新聞社



県教委の高校生向けキャリア教育「未来塾ながの」で昨年11月17～23日、県内の高校生46人が韓国を訪れました。首都ソウルを中心に、ホームステイや学校訪問などを通して同世代と交流した生徒たち。南信地方の生徒たちが書いた記事を紹介します。

私のホームステイ先の生徒はソンさんで、高校三年生でした。私は韓国語も英語も得意でなく、「もしホームステイ先の人と会話できなかったらどうしよう」と悩んでいましたが、いざ話してみると、身振り手振りや韓国語、英語、日本語など知っている知識で何とか会話でき、とてもうれしく思いました。

私は趣味でドラムをやっていますが、ソンさんもドラマーだったと分かった時は、何かが通じた感じがしました。一緒に買い物したりカラオケしたり、ドラムの技術を教え

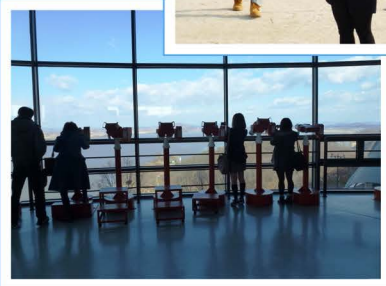
合ったりしました。

今回のホームステイで一番大切だと思ったことは、相手に気持ちを伝え理解しようとする心です。これがあればどんな国の人々とも分かり合える気がしました。

ですが、正確により詳しいことを話すには、やはり言葉が大切です。普段なにげなく使っている言葉ですが、言葉を通して伝え合うことの喜びを忘れてはいけないと思いました。また、世界のさまざまな人々と話すためにも、もっと語学を学んでみたいと思いました。

(伊澤雄人・伊那北高校1年)

趣味のドラムで意気投合



研修5日目に、真乾高校を訪問した。訪問前は、どんな反応をされるのかと不安だったが、高校に着いた時、その不安はなくなった。高校へ向かう坂の途中には横断幕が掲げられ、校庭にバスが入ると、校庭にいた生徒が手を振って歓迎してくれたからである。日韓関係の悪さなど、感じなかった。

高校では、英語と体育の授業を体験した。英語の授業では、最初の自己紹介の時はとても緊張し、ほとんどしゃべれなかったが、グループごとに分かれて自己紹介をしたり、英語クイズをしたりしてからは仲良くなれ、とても楽しかった。

韓国人は、とても積極的で、先生がクイズを出すと、すぐに大勢の人が答えようとしていて、日本人とは違うと思った。日本語を少ししゃ

べれる人の多さにも驚いた。日本人も、隣国である韓国の言葉をもっとしゃべれても良いのではないかなと思った。

体育の授業では、ドッチボールをやり、日本の生徒と同じように、相手にボールを当てたら喜び、当てられたら悔しがっていた。国が違って、楽しければ笑うといった根本的な所は同じだとあらためて感じた。

「百聞は一見にしかず」。今回、韓国の高校生の日常を見たことで、さまざまなことが分かり、韓国へのイメージも変わった。今回の研修を通して、インターネットなどメディアの情報だけに頼らず、物事をもっと客観的に見られるようになったと思った。

(降旗あかり・諏訪二葉高校2年)

日本語話す人の多さに驚き

今回の研修で韓国という国がより好きになりました。多くの人々との素敵な出会いもありました。

授業体験、学食体験をさせてもらった高校訪問では、生徒たちの積極性と、活気あふれる様子の全てが新鮮でした。

その日のホームステイではヤン・ヨンモ君のお宅にお世話になりました。ここで私はコミュニケーション力の大切さを感じました。

私は知っている限りの韓国語を使い、いろいろな話をして仲良くなりました。相手に伝わって楽しく会話できた時は、とてもうれしかったし、お互いの距離も縮まりました。少しでも相手に何かを伝えようとする気持ち、もっと相手のことを知ろうとすることで短い時間でとても親しくなることができました。

伝えたいことが伝えられない時でももちろんありました。でも、話せなくても、伝えようすると、感じて分かってくれました。伝えようとする想いがあれば言葉が違ってても伝わるんだとも感じました。

このように、ヨンモ君との出会いは、私にとってとても大きなものとなりました。もっとヨンモ君と多くの話をしたいと思ったし、韓国語をもっと学びたいという思いも強まりました。そして、外国語の大切さや、コミュニケーション力をつけてより多くの人と出会いたいという思いを新たにしました。

7日間の訪韓で得たかけがえのない仲間と、思い出を大切に、今後の人生で出会う人々との出会いを大切にしていきたいです。

(小林茂・飯田高校1年)

素敵な出会いこれからも大切に

学校訪問で教室の席に座っているときは、周りにすごくたくさんの子たちが集まり、いろいろ話しかけてくれました。私が西洋人だったらこういう反応も分かるけれど、同じアジア人であり国同士の関係が良くない日本人の私たちをこんなに歓迎してくれるのかと、逆にびっくりしてしまいました。

(林香菜子・飯田風越高校2年)



信毎本社でプレゼンテーション
の練習(2013年11月4日)